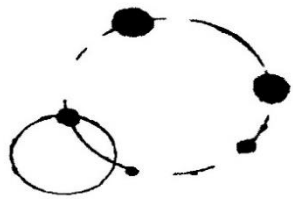


2020年7月 須坂高校 たより



臥龍魂 熱・意気・かり



☆青空生徒総会が行われました

6月25日(木)、グラウンドで生徒総会が開催されました。今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により、3密を避け、グラウンドで実施しました。

当日は湿度が高く蒸し暑い中の開催でした。各自タオルや飲料等を持参し、暑さ対策をしながら、約30分という短い時間で行いました。「活発な討論」というわけには残念ながらありませんでしたが、全校生徒が一堂に会し、各委員会の活動や、りんどう祭についてなどを確認し、考えることができたということだけでも意味のあるものになりました。



☆ダンス体操部が引退公演を行いました

7月5日(日)に、本校大体育館にて、ダンス体操部が3年生引退公演を行いました。例年は、りんどう祭のステージ発表にて、多くの観客の前で有終の美を飾るダンス部ですが、現在の状況を鑑み、本校教職員と3年生の部員の親族のみが見守る中、引退公演を行いました。ヒップホップやロックなど様々な種類のダンスが披露されました。最後に3年全員でダンスをするときには、3年間の思いがあふれ、涙しながらダンスをしている人もいました。



ダンス体操部部長からコメントをいただきました。「長かった休校が終わり、やっと学校が再開し、部活も始まったと思いきや、すぐ引退となってしまいました。もっと部活動をしたかったという心残りもありますが、このような機会です、3年間の部活動にしっかりと区切りを打つことができました。また、この会に向けての練習期間が(休校のため)少なかったのですが、その分3年を筆頭に今までよりもいっそうみんなで気持ちを高めて行うことができました。最後に、最高学年として良い姿を見せることができたと思うので、これからの1・2年生に期待します。」



部長から挨拶

3年部員の熱い思いを引き継いで、1・2年生には、今以上に部を盛り上げていってほしいと思います。

☆iPad を活用した授業が展開されています（1 学年・英語）

今年度から1学年で生徒1人1台 iPad を購入し、タブレットを用いた授業が行われています。英語の授業では、iPad を利用して、プレゼンテーションを行いました。インターネットやカメラを利用して、自分が紹介したい内容の画像を入手し、英語で紹介文を作成。その内容について、自分の iPad に映る画像を見せながら、1人2分でグループ内にプレゼンテーションしました。1人1台 iPad があることで、生徒は自由な時間・場所で画像を入手することができ、自由な発想でプレゼンテーションしていました。プレゼンテーションの感想もその場でお互いに送り合ってフィードバックしました。自由な発想や相互のやりとりのスピード感が iPad を活用している良さの一つです。



☆生徒会長の声

新型コロナの影響で、生徒会にも影響が出ています。この状況下で思うことを、生徒会長に聞きました。

おはようございます。生徒会長の秋本壮太です。近い未来確実に「コロナ禍」という言葉が広辞苑に載ることが約束されるほど、コロナという話題が瞬く間に世界を覆いました。同時に須坂高校も不安に覆われました。校内外のことを含め、「普通」が「普通」でなくなるという感覚がこうも鮮明に感じるとは私は素直に驚きました。



今年度の生徒会の基本方針は「須坂高校のブランド化」です。全校生徒が、広いフィールドで活躍できる体制・学校づくりをしていくというものです。そして私はその「ブランド化」のその先があると考えています。それは須坂高校が自分たちのアイデンティティを自覚し、それをもった上で須坂高校が遠い未来まで残っているということです。話は戻りますが、「ブランド化」とはなにも新しい活動をバンバンやっていくというわけではなく、むしろ今までこの学校に引き継がれてきたものを、再確認し、より鮮明にして、生徒に近しいもの（行動に移せるもの）にしようとする考えが強いものです。

私は普通が変わろうとも、変わらない本質がこの須坂高校にあると思います。それこそが今までの先輩方が守ってきた「伝統」と「須坂の精神」だと思います。それが今年は「ブランド化」という言葉を纏ったにすぎません。わたしたちはこれらの考えのもと、今まで活動してきた、これからまた踏みだそうとしています。ーグラウンドで行った青空生徒総会ー、ーりんどう祭の9月開催ー 形は大きく変わりました。しかし、その変化に私たちは動揺しようとも、怯えることも、後ろに引き下げることもしません。なぜなら、須坂高校の本質はまったく変わらずそこにあり続け、わたしたちの拠り所となるからです。

前人未踏で道はなくとも、確かに指し示してくれる光はあります。今見つめるべきものを見つめ、臆せず挑戦し、これからの須坂高校を築いていきたいです。

先の7/23には、生徒会正副会長の立会演説、選挙が行われました。少しずつ、次へと受け継がれて行くのが目に見えるものとなってきました。私自身とても楽しい気持ちでいっぱいです。

最後に Without haste, but without rest - J. W. Goethe
盲目的にならず、着実に最後までやり遂げたいです。